

平成30年度 地域貢献研究助成費 実績報告書

平成31年3月29日

報告者	学科名	デザイン工学科	職名	教授	氏名	森下 眞行
研究課題	廃材を利用した「倉敷市玉島地区の産業や技術, 歴史の魅力を伝えるカードゲーム」の開発 _そのIV					
研究組織	氏名	所属・職		専門分野	役割分担	
	代表	森下 眞行	デザイン工学科・教授	プロダクトデザイン	研究統括リーダー	
	分担者	大月 浩子	DEA R LAB 代表/ 国立歴史民俗博物館 客員准教授	博物館教育・美術教育・ワークショップ	研究分担者	
		上田 篤嗣	デザイン工学科・助教	情報デザイン	研究分担者	
研究実績の概要	1 研究実績の概要 平成30年度は、前年度までの想定ユーザーを対象にしたゲーム・シミュレーションでのアンケート結果を分析した。その結果、カードゲームを商品として販売することに際して、マニュアルやパッケージングなど商品としてのトータルデザインとしての検討が不足していることから、商品化（β版 PLUS）に向けてのマニュアルやパッケージングに関する調査を平成30年10月に TOKYO PAC2018 にて実施した。その結果を共同研究者に報告した結果、ワークショップによるパッケージデザイン制作が一つの解決策として提案されたことから、その効果を確認するために、エコプロ2018 にてワークショップを実施し、参加者の反応を確認することを行った。					

※ 次ページに続く

日時：平成 30 年 10 月 5 日（金）東京国際包装展（TOKYO PACK 2018）調査

場所：東京ビックサイト（東京都江東区有明 3 丁目 11-1）

内容：カードゲームのパッケージについては、京都のメーカー 2 社（鈴木松風堂・サンエイ）を調査。最低ロットは 500 個以上。マニュアルについては、PIJIN 社の QR TRANSLATOR QR コードを使った WEB サービスによる多言語対応が可能な情報を提供する会社。



（株）鈴木松風堂



（株）PIJIN QR TRANSLATOR



日時：平成 30 年 11 月 11 日（日）龍泉寺の紅葉スタンプラリー2018

場所：龍泉寺（岡山市北区下足守 900）

内容：龍泉寺の自然を守る会が主催する龍泉寺スタンプラリー2018（岡山市 ESD 助成金事業）に共催者として参加し、地域貢献活動として廃材カードゲームを行い、研究成果の再確認を実施した。

研究実績 の概要

日時：平成 30 年 12 月 6 日～8 日 エコプロ 2018

場所：東京ビックサイト（東京都江東区有明 3 丁目 11-1）

内容：TOKYO PACK 2018 での調査から、最低ロット数とコストのトレードオフを解決するには、ゲームの参加者にパッケージデザイン制作を担うことが解決策として有効であるとのアドバイスからその効果を確認するために、エコプロ 2018 にてワークショップを実施し、参加者の反応を確認した。研究協力者として、（有）マルシゲ紙器代表の大西景子氏（Box & Needle 主催）を講師として招き、会場にて 3 回（1 回 6 名）のワークショップを実施し、参加者の反応を観察した。その結果、当初予定していた以上の参加者があり、参加者が楽しみながら、パッケージデザイン制作に参加することが確認できた。



龍泉寺スタンプラリー2018



エコプロ 2018 でのワークショップ実施

2 まとめ

共同研究者の大月ヒロ子氏の「クリエイティブ・リユース」活動に共感して、平成 27 年度より、倉敷市玉島バージョンの廃材カードゲームの開発を開始した。4 年間学生を参加させての成果は、今後共同研究者（大月ヒロ子氏）に引継いで、商品化に向けて完成を目指す。

成果資料目録

1. 龍泉寺の紅葉スタンプラリー2018 報告書
2. エコプロ 2018 ワークショップ企画書及び実施記録